

## 理事長あいさつ

### ■ 高齢者の生きがい充実と社会参加を

理事長 眞島 勝



会員の皆さまには日頃より当シルバー人材センターの事業運営にご協力いただきましてありがとうございます。

今年は梅雨時期に長雨が続いたあと、昨年同様猛暑が続いて、屋外で作業をしていただいている

会員の中には、軽い熱中症等で体調をくずした方が何人かおられました。また「蜂刺され」の被害が多発したようで屋外作業は大変な状況でしたが、受注を賜った仕事は遅滞することなく作業を完了していただきありがとうございました。

わが国においては少子高齢化が進み人口が減少しているなかで、成長を確保していくために働く意欲と能力のあるすべての高齢者が、年齢にかかわらず活躍しつづけることができる「生涯現役社会」を実現しなければなりません。そのためにシルバー人材センターは「自主・自立・共働・共助」という理念のもと、

地域の日常生活に密着した就業機会を会員さんへ提供するなど、高齢者の「居場所」「出番」をつくるとともに、高齢者の生きがいの充実と社会参加を実行し地域社会の活性化と医療費や介護費・介護給付費の削減に寄与しています。

これからも国および地方自治体の施策、地域ニーズに対応した方策に重点的に取り組んで参ります。

今年も除草作業で「飛び石」による物損事故が2件ありました。共にベテラン会員であり、「自分だけは大いじょうぶ」「今まで何もなかった」など、ちょっとした油断で事故に繋がったと思われます。日頃から安全就業には細心の注意を払っていただいておりますが、更なる注意をお願いします。

今期に入って4～7月の受注契約状況（請負・派遣込み）は53,637千円で昨年実績53,060千円をクリア（前年同期比101.1%）しています。

この状況を今期も保ってゆきたいと思っておりますので、役職員および会員の皆さま方のご協力をよろしくお願いいたします。

## 理事会等のうごき

令和元年度 第2回理事会 令和元年5月31日（金）

第9号議案 理事長および副理事長並びに専務理事の選任について  
全議案を可決しました。

令和元年度 第3回理事会 令和元年8月23日（金）

第10号議案 令和元年度第1次収支補正予算（案）の承認について  
全議案を可決しました。

### 表紙写真のひとこと



ふる里（菱田）はいつ頃できたのであろうか…、菱田の吉川章一さんが記された『故郷の歴史散歩』によると、「推定する材料として氏神創始の伝承があり、氏神宮川原春日神社は大同2年（807）奈良春日神社（現大社）の御分神を奉祀して氏神としたと伝えられている。古来人は、新しい集落が出来た時には必ず土地本来の木々を植えて、ふる里の森を作り、その森がこわされない為に、氏神を勘奨（かんしょう）してその森を保護してきたといわれ、鎮守の森が作られた頃には、集落形成がほぼ完成していたと考えられることから、春日大社の創建は神護景雲2年（768）なので、この大同年間（806～810）が菱田という集落が誕生したと考えられるのではないだろうか」と書かれている。平安遷都が13年（794）なので、新都ができてから12年後、1212年ほど前のことになる。

写真は、その宮川原春日神社の「散り紅葉」。2014年偶然通りかかり、思わずパチリの1枚、「菱田の紅葉スポット」でもう一度見たい景色だ。

写真撮影：清水 泰律 撮影場所：精華町菱田宮川原58-2

近鉄京都線「狛田」駅より徒歩、東へ約7分